

そうか。
選挙で暮らし
変わるんや。

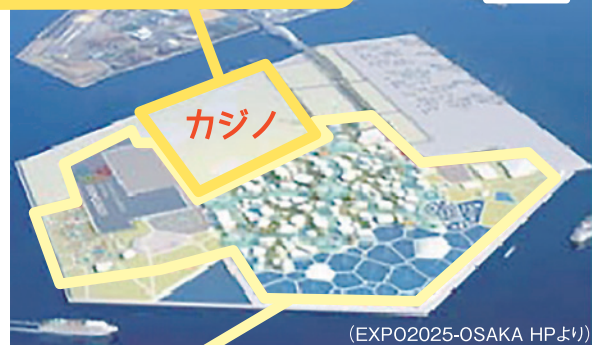
3・29 告示
4・7 投票
統一地方選挙

2024年カジノ開業?



マカオにある
ラスベガス・サンズ
所有のカジノ施設
(wikipedia「ラスベガス・
サンズ運営施設」より)

夢洲



(EXPO2025-OSAKA HPより)

2025年万博会場

どれだけ
たくさん
のお金を使うの?

万博を隠れみのにカジノのための巨大開発が次々と

- 夢舞大橋の拡張費 ……………40億円
- 夢洲の急速埋め立て費用 ……約136億円
- 地下鉄中央線延伸 ……………約540億円
- 京阪中之島新線延伸 ……約1000億円+α
- JR桜島線延伸 ……………約1700億円
- なにわ筋線 ……………3300億円
- 淀川左岸線延伸部 ……………4000億円

最大
637
億円

住民投票で否決された
都構想はストップ

法定協議会で、議論すればするほど「特別区設置」のコストが膨れ上がり、庁舎の建設などで最大637億円。さらに議会の設置経費や人件費増などで、毎年50億円～60億円も必要になり、新たな負担増につながり、住民サービスを圧迫します。

党利党略の制度いじりに時間・税金を使うことこそ無駄遣いであり、都構想はきっぱり断念すべきです。



カジノより子育て・防災最優先に

日本共産党のつじい大介は“住之江くみん応援”わくわくプランを発表しました。税金の使い方をチェンジすれば暮らしは良くなります。選挙で暮らしを変えましょう。ご意見をどんどんお寄せ下さい!



“住之江くみん応援”わくわくプラン

若者・子育て世代を応援します

● どの子も伸びる教育の改革

テストばけの異常な競争と管理の教育をあらためます。教員不足の解消や少人数学級をすすめ、子どもたちに目が行き届く教育環境を整備します。

● 学校給食の完全無償化(市の予算、年80億でできる)

● 認可保育園を増設し、待機児童の解消と保育士の待遇改善

● 給付制奨学金のスタート

● ブラック企業規制条例を制定し、ブラック企業・ブラックバイトをなくす

住吉市民病院
跡地に、小児科・
産科のベッドを
確保する

次のページへ

日本共産党を
のばせばできる!

“わくわくプラン”へ

GO!

税金の使い方をチェンジすればできる

これ以上、
ギャンブル場はいりません!

約15年前、犯罪の増加、騒音など住環境悪化が心配された住之江競艇の夜間レース開催計画中止をもとめ、住民代表のみなさんと政府交渉などを行いました。もうこれ以上、ギャンブル場誘致は受け入れられません。

支持政党のない方、
これまで他の党を
支持されていた方も

高すぎる国保料・介護保険料を引き下げます

● 国保料の1人1万円の引き下げ

(市の予算、年65億円です)

全国知事会などが国に要望している「1兆円の公費負担」でも協会健保なりに引き下げは可能です。年収400万円4人家族(30代夫婦・子ども2人)なら、41万9500円を26万400円に下げることができます。

● 介護保険料・利用料の引き下げ

(市の予算、年85億円で昨年度なみにできる)

大阪市は政令市の中でも、最も高い保険料になっています。収入基準の緩和など大阪市独自の減免制度の拡充、国の負担割合を10%増やし、一般会計からの繰入で大幅に下げることができます。

災害に強い街づくりをすすめます

● 防災予算の大幅増額で、一部損壊も含め被災者支援の府市独自の支援制度を創設

北部地震や台風21号による被害が多数ありましたが、住宅補修費等の支援がないもど、未だに補修がされていない家屋も見られます。いざという時の制度創設・拡充は急務です。

● 堤防の耐震強化・かさ上げ等、地震・津波対策の抜本的強化

● 災害時の十分な対応と避難所の開設のため職員配置の拡充

● 南港の液化天然ガス火力発電所など、湾岸地域の危険物施設への安全対策の抜本的強化

咲洲地区の防災対策

● 被災者救援対応ができる総合病院の建設

震度5以上の地震が起きればすべての橋とトンネルが通行止めとなります。大規模災害時に人命を守るために総合病院が必要です。

● 護岸のかさ上げと堤防の耐震性の強化による浸水対策の抜本的強化



◀ 昨年9月の台風21号で冠水した南港ポートタウンの外周道路。

6月28日・29日 @インテックス大阪
G20大阪サミット開催

開催にあたっては、住民生活への過度な支障や負担にならないよう、住民の声に寄り添い、対策をとることを求めます。

自民・公明・維新の議席独占を許さず、住之江から日本共産党の議席を!

みなさんと一緒に運動・実現! いのちと暮らしを守る力

ブラック企業 規制条例の制定を!

つじい大介は、20代の時から若者の実態調査に取り組み、生の声や実態を国会や府議会へ届け、問題解決を求めてきました。若者の切実な声と運動がブラック企業問題を社会問題に押し上げ、ブラック企業名の公表などの対策が進んできました。

大阪市でブラック企業規制条例を制定し、ブラックな働き方をなくします。

大阪市を守りぬきました

2015年、大阪市をなくし、権限も財源も府に吸いあげる「都構想」を、市民の皆さんと力を合わせて住民投票で否決させ、大阪市を守りぬきました。

また住之江区では環境破壊、人体への影響が問題となった中山エコメルト事業を加賀屋連合町会などと共同した取り組みで中止させたこともあります(2008年末)。区民の身近な相談相手、命と暮らしを守るよりどころとして頑張っています。

市民と野党が力を合わせ 自民・公明・維新の安倍政治を変える

今度の参議院選挙では、全国すべての一人区で市民と野党の共同の候補者を立てることが合意されました。大阪では「反維新の共同」の発展に力を注いできました。日本共産党は、国政も大阪の政治も共同で変え、進めることを根本方針にしています。

住之江区から「共同」の力で政治をかえる。それが日本共産党です。

消費税10%増税は中止できます

増税しなくても財源はあります

大儲けしている大企業に中小企業なみの税負担を求めるだけで4兆円、一部の大金持ちへの適正な課税で1.2兆円など、増税分の財源は生まれます。

安倍政権+維新コンビの9条改憲は許しません

安倍政権の最大のターゲットは、憲法9条をかえて自衛隊の海外での武力行使に道を開くこと。同じ改憲政党「維新」が頼りです。だから、安倍首相はなにかと維新に力を貸します。日本共産党は、幅広い共同で“改憲タッグ”を追い詰め、大阪の進路は大阪で決め、“庶民の大阪”をとりもどします。

日本共産党



@jcp_cc

JCP

検索